



1年学年だより

発行日：令和元年6月28日（金）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

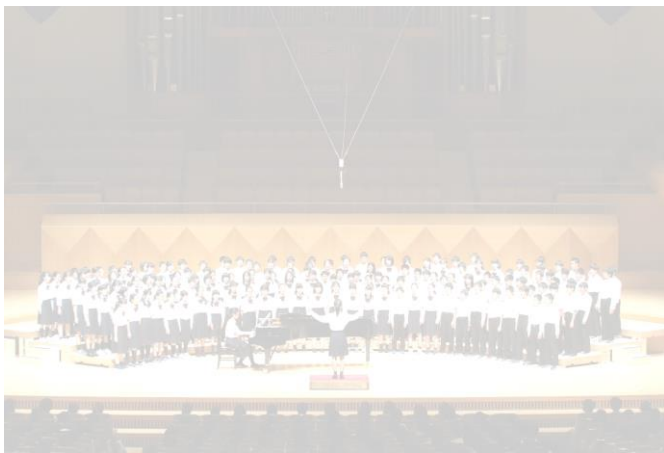
校長：三浦 昌彦 NO. 3

Every Sing ～すべての歌が南高校・附属中学校の誇り～

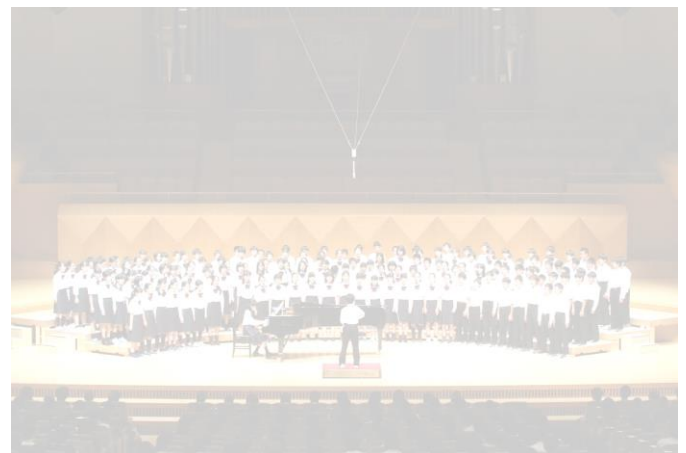
6月12日（水）みなとみらいホールにて、南高校および附属中学校の合唱コンクールが開催されました。たくさんの保護者の方のご参観をいただき、感謝申し上げます。

5月30日に体育祭が終了するやいなや、学校は歌声に包まれました。朝早くから高校生の歌声が校内に響き、昼休みや放課後には中学生の歌声も加わり、限られた日数のなかで、みな真剣に合唱を創りあげました。当日は1年生の澄んだ元気いっばいな歌声、2年生のクラス合唱に初挑戦ながらも堂々としたのびやかな歌声、3年生のハーモニーの厚みが増した曲想豊かな歌声がホールに響きました。中学1年生から高校3年生までのすべての歌声から、南高校および附属中学校6年間のダイナミックな成長ぶりが堪能でき、それは中高一貫校のかけがえのない魅力なのだと思います。当日を迎えるまで、校内の歌声が響くところでは、いつも音楽科の芳賀先生と岩田先生の熱いご指導が繰り広げられていました。音楽科の先生方のご尽力、中高文化委員さんたちの熱心な準備・運営のおかげさまで、今年もすべての歌が、生徒全員が誇りに思うものとなりました。

「校歌」



「心の中にきらめいて」



音楽科芳賀先生より、中学1年生の合唱についての講評を頂きました。

1年生の皆さん初めての大会での合唱コンクールどうでしたか。授業ではすぐ校歌練習でしたが、皆さんはもうしっかり覚えて歌えていましたね。さすがです。「心の中にきらめいて」の曲はほとんどの人が知りませんが、練習していくうちによく歌えるようになりました。各パートの音もそろってハモリがどんどん綺麗な和音になっていきました。強弱もきちんとつけられ音楽の流れとしてまとまってきました。全体練習はハーモニーがとても綺麗でした。本番は？と少し心配していましたが、校歌のテンポも良く、「心の中にきらめいて」も（この曲は速くなりがちですが）速くならず良かったです。出だしの強弱がよくついて印象的でした。終わりの「いつまでも」のクレッシェンドも皆さんの思いが客席に伝わってきましたよ。楽しそうに歌っていたのもとても良かったです。

南高祭 スタート！

5, 6月は二つの大きな行事がありました。初めてだらけの行事を通して、クラスや学年の団結力がさらに深まったように感じます。また先輩方の迫力に圧倒され、憧れを抱いた人も多いのではないのでしょうか。

昼休み、急いでご飯を済ませ野球場に向かい声を出し合って練習した大縄跳び。放課後、パートリーダーを中心にパート別で練習した合唱コンクール。練習の成果は発揮できましたか？それでは当日の様子を紹介します。

体育祭の部



5月30日(木)に南高祭の幕開けとして体育祭の部が行われました。天候に恵まれ、始まった体育祭の部、全校個人種目(いなばの白兔、ザ・サバイバル、色別対抗リレー、借り人競争、色別綱引き、クラス対抗リレー)では活躍するクラスメイトや先輩の応援に熱が入りましたね。何といても学年種目の大縄跳びは、はじめは1, 2回跳ぶのがやっと…と苦戦していましたが、試行錯誤しながら練習を重ねるうちに回数が伸び、本番では全クラスが練習以上の回数を跳ぶことができました。素晴らしかったです。

また連日の準備、当日の準備や運営、片づけまで色々なところで動いてくれた体育祭実行委員の皆さん、お疲れ様でした。

大縄跳び↓



綱引き↓



さて、結果は・・・

学年優勝☆2組 大縄跳び優勝☆4組 色別優勝☆赤組

おめでとうございます！

♪ Every Sing ♪

体育祭を終えて息つく暇もなく、6月12日（水）にはみなとみらいホールにて合唱コンクールが行われました。1学年は学年合唱で「校歌」「心の中にきらめいて」の2曲を歌いました。大きなホールでの合唱はほとんどの人が初めてだったのではないのでしょうか。不安と緊張の中、日々の練習を思い出し、160人が一体となって歌声をホール全体に響かせることができました。



成功の裏には、芳賀先生をはじめとする多くの先生方のご指導や、ホールのスタッフ、応援してくれた保護者の方々の力添えがあります。そして、当日まで忙しく動いてくれた文化委員さん、お疲れ様でした。

来年からはクラス合唱になります。先輩方のように全力で取り組んで盛り上がる合唱コンクールにしましょう！さて、人一倍緊張した指揮者、伴奏者と文化委員さんの本番前と本番後の感想を一部紹介します。

文化委員 1組 [redacted] さん

合唱コンクール本番は初めてということもあり、少し不安に思っていた。しかし、本番は忙しく、そんなことを考えている時間もなく、時間が早く進んでいくように感じた。今、考えるとその分楽しかったんだと思う。

文化委員 2組 [redacted] さん

少し緊張していたところもあったが、楽しさやわくわくなどがあって、頑張ろうとも思えた。先輩方はやはり声量があり感動した。また、強弱がとてもうまく歌に味があった。また、アピールタイムなども面白くとてもすごいと思った。

「心の中にきらめいて」伴奏者 3組 [redacted] さん

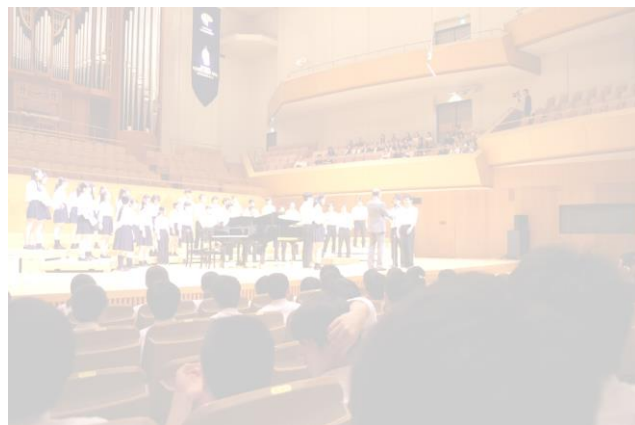
本番前はとても緊張して、まぢがえないか心配でした。本番はテンポが少し速くなってしまったなと思いましたが、あわてずひくことができました。歌のほうは、芳賀先生の指導の通り、上のほうでひびかせて歌えたのでよかったです。歌い終わった後は満足感と、失敗してしまったという気持ちでいっぱいでしたが、よかったです。

「校歌」指揮者 4組 [redacted] さん

本番前で前のクラスが歌っている間は、テンポが速くならないか、今まで練習してきたことを忘れずに指揮をふれるか心配だったけど、本番では1回1回意識しながらふれてよかったですと思いました。また、「心の中にきらめいて」では自分以外のパートも聞きながら楽しく歌うことができました。



↑臨港パークでのお昼の一コマ



↑閉会式での一コマ